

---

# 高齢者の保健事業と介護予防の 一体的な実施に係る実施状況調査

---

## 報告書

令和6年(2024年)3月

株式会社三菱総合研究所

## 目 次

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 1. 調査の目的 .....        | 1 |
| 2. 調査概要 .....         | 1 |
| 3. 主な調査項目 .....       | 2 |
| 4. クロス集計の分析軸の概要 ..... | 3 |
| 5. 過去調査の概要 .....      | 4 |

## 1. 調査の目的

- 高齢者は、複数の慢性疾患に加え、認知機能や社会的な繋がりが低下するといったいわゆるフレイル状態になりやすいなど、疾病予防と生活機能維持のニーズを有しているが、後期高齢者医療制度の保健事業は後期高齢者医療広域連合(以下「広域連合」という。)が主体として実施し、介護予防の取組は市町村が主体として実施していたため、健康状態や生活機能の課題に対応できていなかった。このため、住民により身近な市町村が高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施を行うための枠組みが「医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律」(令和元年5月に可決・成立)により整備され、令和2年4月より「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」(以下「一体的実施」という。)が開始された。
- 一体的実施は、健康寿命延伸プランにおいて、令和6年度までに全ての市町村において実施することが求められており、市町村が取組に早期に着手するための支援を検討するため、一体的実施の実施に向けた広域連合及び都道府県による取組状況や市町村の実施状況を把握、分析する必要がある。
- このため、制度施行後4年目にあたる、令和5年度時点における、最新の実施状況及び準備状況の確認、実施段階と準備段階ごとの課題等の把握を行う。その結果から取組の現状と課題をとらえるとともに、事業の更なる充実、今後の円滑な実施に向けて求められる支援等の内容を明らかにすることを目的とした。
- なお、昨年度に引き続き、都道府県も調査対象として調査を実施した。

## 2. 調査概要

- 広域連合、市町村、都道府県に対して、下記の調査概要のとおり調査を実施した。

### ■調査概要

| 調査対象    | 広域連合  | 市町村  | 都道府県   |
|---------|---|--|--|
| 主な回答者   | ・一体的実施の担当者  |  |  |
| 調査手法    | ・自記式(Excelの電子ファイルに回答)、メール配布・メール回収<br>・地方厚生(支)局を通じ、広域連合に対して広域連合票と市町村票を電子メールにて配布し、市町村票は広域連合から構成市町村へ電子メールにて配布した<br>・都道府県に対しては厚生労働省から直接依頼した<br>・回収は、市町村票は広域連合がとりまとめを行い、地方厚生(支)局が広域連合票、市町村票、都道府県票をとりまとめ、事務局に提出した |  |  |
| 調査期間    | ・2023年11月22日(水)～2023年12月14日(木)<br>※2024年1月10日回収分まで集計に加えた  | ・2023年11月22日(水)～2023年12月14日(木)<br>※2024年1月10日回収分まで集計に加えた | ・2023年11月22日(水)～2023年12月14日(木)<br>※2024年1月10日回収分まで集計に加えた |
| 配付・回収状況 | ・悉皆調査<br>・全数(47票、100.0%)を回収   | ・悉皆調査<br>・全数(1,741票、100.0%)を回収                           | ・悉皆調査<br>・全数(47票、100.0%)を回収                              |

### 3. 主な調査項目

- 広域連合、市町村、都道府県の主な調査項目は下記のとおりとした。
- 市町村票は、一体的実施の受託状況に応じて詳細を把握するために、受託/受託予定と受託未定で一部の調査項目を分けて設計した。

#### ■広域連合の調査項目

| 調査区分                | 設問内容   |
|---------------------|--|
| 取組体制等               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職種別職員数</li> <li>・ 連携する関係機関、連携内容、連携状況、連携が図られていない場合の課題</li> <li>・ 連携結果</li> </ul>   |
| 一体的実施の実施・委託に向けた取組状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市町村への委託状況</li> <li>・ 未実施市町村の把握・広域連合が行う支援</li> <li>・ 市町村への働きかけ・支援</li> <li>・ ICT 機器を活用した支援</li> <li>・ 全市町村への委託を進めるにあたり工夫したこと・効果のあった支援</li> <li>・ 市町村へ委託している保健事業の管理・運営等の状況</li> <li>・ 一体的実施の取組による効果</li> <li>・ 広域連合による効果測定</li> <li>・ 一体的実施の実施に向けた課題</li> </ul> |
| 第3期DH計画の策定状況        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 標準化に向けた取組みの内容(共通様式の活用、共通評価指標の設定、方針等の市町村への説明・調整状況等)</li> <li>・ 標準化に向けた課題</li> <li>・ 他計画との調整</li> <li>・ 後期高齢者の健康診査(医療機関からの診療情報の活用状況、後期高齢者の質問票の取扱い・システム等への入力状況、健診対象除外者)</li> </ul>   |
| ガイドライン等の活用状況        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版、補足版</li> <li>・ 「一体的実施・KDB 活用支援ツール」</li> <li>・ 「一体的実施・KDB 活用支援ツール」の抽出条件の考え方と保健事業への活用 Ver.1</li> </ul>   |

#### ■市町村の調査項目

| 調査区分  | 一体的実施「受託/受託予定」の市町村  | 一体的実施「受託未定」の市町村   |
|---|---|---|
| 【共通】<br>一体的実施の受託の状況・取り組み体制等                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庁内組織体制、人員数</li> <li>・ 庁内連携の状況</li> <li>・ 関係機関との連携状況、連携内容、連携状況、連携が図られていない場合の課題</li> <li>・ 医療専門職の不足に対する支援</li> </ul>           |   |
| 【固有】<br>A)一体的実施の実施状況<br>B)一体的実施の事業実施に向けた準備状況等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施している事業の内容(ハイリスク/ポピュレーション)</li> <li>・ 対象者抽出方法(データ・ツール)</li> <li>・ 実施体制</li> <li>・ 実施上の課題</li> <li>・ 目標・評価指標の設定状況</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受託に向けた課題</li> <li>・ 未受託の理由</li> <li>・ 検討状況</li> <li>・ 受託に向けて必要な支援</li> <li>・ 国保保健事業の実施状況</li> <li>・ 地域支援事業の実施状況</li> <li>・ 高齢者保健事業の実施状況</li> </ul> |

|                                     |   |   |
|-------------------------------------|---|---|
|                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>実施している事業の効果検証/評価の取組状況</li> <li>一体的実施の実施による効果</li> <li>ICT 機器の活用状況（ハイリスク/ポピュレーション）</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT 機器の活用状況(ハイリスク/ポピュレーション)</li> </ul> |
| 【共通】<br>広域連合、都道府県、国保連からの支援          | <ul style="list-style-type: none"> <li>受けている支援・有効だった支援</li> <li>今後求める支援</li> </ul>  |   |
| 【共通】<br>第3期データヘルス計画に基づく事業実施への助言について | <ul style="list-style-type: none"> <li>広域連合からの説明・事業実施への支援状況</li> <li>計画策定への関与</li> <li>後期高齢者の健康診査(データ化の状況、医療機関からの診療情報の活用状況、後期高齢者の質問票の取り扱い・システム等への入力状況、健診対象除外者、みなし健診)</li> </ul> |   |
| 【共通】<br>後期高齢者の質問票の活用状況              | <ul style="list-style-type: none"> <li>使用場面・目的</li> <li>データ化とデータ活用の状況</li> <li>活用していない理由</li> </ul>   |   |
| 【共通】<br>KDBの活用状況                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>活用状況、活用方法、活用上の課題</li> <li>活用していない理由</li> </ul>   |   |
| 【共通】<br>ガイドライン等の活用状況                | <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版、補足版</li> <li>「一体的実施・KDB活用支援ツール」</li> </ul>  |   |

#### ■都道府県の調査項目

| 調査区分                 | 設問内容  |
|----------------------|---|
| 広域連合・市町村への支援状況       | <ul style="list-style-type: none"> <li>関係部署</li> <li>市町村への支援状況とその内容、広域連合との協働・連携の状況</li> <li>市町村の人材不足の課題に対する支援策</li> <li>市町村の健康課題等の分析</li> <li>具体的な支援内容</li> <li>都道府県の成果・メリット</li> </ul> |
| 第4期医療費適正化計画          | <ul style="list-style-type: none"> <li>適正化計画に記載する予定の一体的実施関連の事項</li> </ul>   |
| 広域連合が策定する第3期DH計画への支援 | <ul style="list-style-type: none"> <li>支援内容、関与の状況</li> </ul>  |
| ガイドライン等の活用状況         | <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版、補足版</li> </ul>  |

## 4. クロス集計の分析軸の概要

- 本報告書で掲載している市町村結果のクロス集計の分析軸の概要は次のとおりである。

### ■クロス集計の分析軸の概要

| 名称                                 | 軸の種類  | 軸のサンプル数<br>(全1,741市町村の場合)                                      |
|------------------------------------|---|--|
| ①市町村規模別                            | 市町村の総人口(住民基本台帳、令和4年1月1日時点)の規模別<br>※市町村数がおおよそ3等分に近くなるように区切りを設定<br>・大規模:人口5万人以上<br>・中規模:人口1.5万人~5万人未満<br>・小規模:人口1.5万人未満 | ・大規模:525市町村<br>・中規模:523市町村<br>・小規模:6市町村                        |
| ②受託中・受託予定の別                        | 一体的実施を受託中と受託予定の別<br>・受託中:令和5年度までに受託開始<br>・受託予定:令和6年度から受託予定  | ・受託中:1,396市町村<br>受託予定:312市町村                                   |
| ③受託中または受託予定・受託未定の別                 | 一体的実施を受託(予定含む)有無の別<br>・受託中または受託予定:令和5年度までに受託開始または令和6年度から受託開始予定(A調査票に回答)<br>・受託未定:受託未定(B調査票に回答)                        | ・受託中または受託予定:<br>1,708市町村<br>・受託未定:33市町村                        |
| ④令和5年度までに受託開始・令和6年度から受託開始予定・受託未定の別 | 一体的実施を受託中と受託予定と受託未定の別<br>・令和5年度までに受託開始<br>・令和6年度から受託開始予定<br>・受託未定   | ・令和5年度までに受託開始:1,396市町村<br>・令和6年度から受託開始予定:312市町村<br>・受託未定:33市町村 |

## 5. 過去調査の概要

- 令和2年度、令和3年度、令和4年度にも同様の調査を実施しており、一部設問について経年比較結果を掲載している。
- 過去調査の概要は下記のとおり。

### ■過去調査の概要

|      | 令和2年度調査  | 令和3年度調査   | 令和4年度調査                   |
|------|--|---|---------------------------|
| 調査対象 | ・ 広域連合<br>・ 市町村  | ・ 広域連合<br>・ 市町村   | ・ 広域連合<br>・ 都道府県<br>・ 市町村 |
| 調査方法 | ・ 広域連合に対して、広域連合票と市町村票を電子メールにて配布し、市町村票は広域連合から構成市町村へ電子メールにて配布した<br>・ 回収は、広域連合が市町村票をとりまとめのうえ、事務局に提出した | ・ 自記式(Excelの電子ファイルに回答)、メール配布・メール回収<br>・ 地方厚生(支)局を通じ、広域連合に対して広域連合票と市町村票を電子メールにて配布し、市町村票は広域連合から構成市町村へ電子メールにて配 | (令和3年度と同様)                |

|             |                   |   |                   |
|-------------|-------------------|---|-------------------|
|             |                   | 布した<br>・回収は、市町村票は広域連合がとりまとめを行い、地方厚生(支)局が広域連合票、市町村票をとりまとめ、事務局に提出した |                   |
| 配付・回収<br>状況 | ・ 悉皆調査<br>・ 全数を回収 | ・ 悉皆調査<br>・ 全数を回収   | ・ 悉皆調査<br>・ 全数を回収 |

## 別紙

別紙1-1 広域連合調査票

別紙1-2 市町村調査票

別紙1-3 都道府県調査票

別紙2-1 実施状況調査(広域連合)の調査結果

別紙2-2 実施状況調査(市町村)の調査結果

別紙2-3 実施状況調査(都道府県)の調査結果

～調査結果を利用するにあたって～

- 図・表中の  $N(n)$ とは、基数となる実数のことである(全数回答の場合は「 $N$ 」、それ以外は「 $n$ 」と記載)。
- 回答は $n$ を 100%として百分率で算出してある。小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体を示す数値と一致しないことがある。
- 図・表中の割合で示している場合の「-」は回答者が皆無のものである。
- 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が 100%を超える。
- 図・表において、回答の選択肢表記を簡略化している場合がある。